

なんさん通り商店会 会員各位

4月はお天気の日と雨が降った日が11日ずつと雨の日がけっこう多かったようでした、気温も中旬以降、急速に上昇し最高気温で夏日（25℃以上）になった日が8日間もあったようです。

新年度の4月は円安が急速に進みました。マイナス金利を解除し通常の金利政策へ戻るようなことを日銀が示唆をしましたが、実質的な低金利政策の解除には踏み込んでいないという事が見抜かれているような為替の動きでした。

実際、マイナス金利をやめると宣言をしても実態の金利は0.02%で確かにマイナス金利からは脱したけれど・・・また国債の買い入れはまだ解除されておらず、日本の国内には黒田前総裁が異次元の金融政策と自ら表現し実行した国債の日銀の買い入れが未だに定額ベースで続いているという事も市場ではしっかりと見えているのではないのでしょうか？金利を上げる上げるという掛け声だけでは市場は動かないのは一目瞭然で、円の価値は国際買い入れにより円がいわゆるじゃぶじゃぶの状態になっており相対的にも絶対的にも価値の下落は目に見えているからでしょう。今の円の価値は1ドル=200円くらいが正当だと言う経済評論家も多いように聞いてます。まず来月からの原油と天然ガスの値上がりに伴う電気代の上昇・ガソリン・灯油等の政府補助がなくなり急速に値上がりが予測されます。そして更なる円安が覆いかぶさって輸入原材料。や飼料等が値上がりしいよいよインフレが現実のものとなってくるような気がします。せっかく賃上げが打ち消され結局は消費が伸び悩むのではないか？と思ってしまう。しかし逆にインバウンドだけがまだまだ伸びてゆきそうですが・・・

来月からなんさん通り商店会の事務所もなんば広場マネジメント会社の設立準備委員会の事務所と合同になり少し広がります。場所は旧事務所の右となりの部屋です。ぜひ一度のぞいてみてください。

なんさん通信 211 号をお届けいたします。

令和6年4月30日

なんさん通り商店会
会長 木村 次郎

◇ 放置自転車対策 『ワーキンググループ 取り組み』!!

『なんば広場マネージメント法人
設立準備委員会』（南海電鉄
(株)・(株)高島屋大阪店・
(株)丸井・戎橋筋商店街振興組
合・なんさん通り商店会)では現
在、来年(令和7年)度末頃にか
けての2年間の間に『なんば広
場』の本格的な運営管理に向け
て、環境維持(放置自転車問題・
歩行者空間での自転車走行問題・
ゴミ&タバコの吸殻のポイ捨て問
題・個人の不法占拠・キックボ
ード問題等)における様々な課題へ
の対処方法や広場の利活用の在り
方やそれに伴う収支状況を検証
し、この間に永続的な運営管理の
基礎を固めたいと考えておりま
す。特に今、一番大きな課題の一
つとして考えられるのが、**放置自
転車問題**があります。

この問題は特に、なんさん通り
商店会においては、約25年前
の1998年(平成10年)頃
から問題になっておりました。
特に①高島屋の正面玄関から当
時その横にあった三和銀行(現
三菱UFJ銀行)難波支店の入
口にかけて②南海通り入口から
難波センタービル(当時は無印
良品が入居)の前、③旧東宝ビ
ル(現在のなんばマルイが入居
する前のビル)があった頃は①
の高島屋前が約150台②のセ
ンタービル前が約100台とし
て③の旧東宝ビル前が約200
台と立錫の余地なく自転車が置
かれ、なんさん通りへのなんば
方面からの入口が放置自転車
で塞がれていたと言っても過言で
はない程でした。其の後、当時
の商店会では南海電鉄・高島
屋・無印良品の各企業さんと共
に建設局(工営所)へ陳情を繰
り返すと共に大阪市議会でも取
り上げてもらって当時の市長
(平松氏)も視察に来てもら



等運動を高めてゆきました。
我々民間もサイクルサポーター
活動を積極的に展開し、街路、
商店街一帯として自転車の放置
禁止区域指定を行って撤去を徹
底して行ってもらった協定を大
阪市と結び漸く放置自転車の台
数が大きく減って来るようにな
りました。



しかしなかなか放置自転車がゼロになることはなく、なんば駅周辺でもなんさん通り側が減るとパークス通り側で増加しました。なんば駅周辺で減ると南海通りやYESNAMBビル（ドンキホーテが入居）前等が増加すると言ったモグラたたき（こ）（いたち）（ご）（つ）（こ）とも言う）になっていました。

その内『裏なんば』に飲食店街が立ち並ぶようになるとその狭い道路（大坂市道）に従業員の自転車を中心にして夕方から夜間にかけて放置自転車の数が増加し、さらにこれらの店のほみだし営業（公道上にテーブルや椅子を置いて営業するもちろん違法営業）とあいまってその前の道を極端に狭められており、特に住民からはもしも火災等が発生すれば、消防車もは入れなくなり、消火活動もおぼつかなくなるのでは？との心配する声が増えています。そんな中、なんば安全安心にぎわいのまちづくり協議会では世界に誇れる広場、世界に向けて発信してゆく広場の中に、放置自転車が散見されることは『なんば広場』の価値創造に負の影響を及ぼすことに危機感を持ちミナミの中心とも言べき地域（道頓堀以南、御堂筋・パークス通り以東、蔵前通り。なんさんと通り以北・堺筋以西の地域）での放置

自転車の放置状況（時間帯毎の放置台数）や放置する理由・どこから乗ってきているのか？等の徹底調査をやることにしました。

令和6年度中に具体化し、令和7年度(万博年)に実行
持続可能な繁華街ミナミ ～ウォーカーブルエリア宣言へ～

■ 検証の総括

- リアルタイム撤去・集中撤去の取組によって、駐車場利用を促さず、むしろ市民の「自転車から徒歩へ」の行動変容の兆しが見られた。
- 現在の来街者の交通手段は、徒歩・鉄道が70%程度に対して自転車は10%程度。
(※参考：令和3年度 第6回近畿圏「マストリップ調査」)
- ミナミはなんば広場や商店街等、「自転車押し歩き」が必要な道路がほとんどである。

■ 今後の方向性

持続可能な国際観光エリアとして、「歩いて楽しい、ウォーカーブルな」街づくり、「安全・快適」の確保が必須。そのためには、「ミナミには歩いてきてもらう」ことを大前提としつつ、自転車を利用する必要がある来街者には駐輪場を適切に利用してもらうことを目指す。

■ 具体的な取組

- 自転車対策WGの3本柱をさらに発展

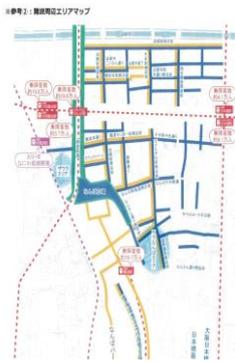
<p>さらなる効果的な方策</p> <ul style="list-style-type: none"> 撤去輸送台数を増強 撤去実施時間の拡充 思い切った改善策の検討 	<p>新しい仕組みの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 駐輪場の効率的運営検討 撤去～保管の仕組み検討 押し自転車促進の検討 	<p>観光活動の新しい展開</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業関係者啓発の手立て 行動変容にむけたPR お悩みの地域どうし連携
---	---	--

その為、御堂筋沿道・道頓堀以南、南区内間整備協議会のメンバーと共闘しまた以前からこの問題に積極的に取り組んでおられるミナミまち育てネットワークさん

ともタッグを組んで中央区役所・建設局市岡工営所・建設局の道路再編担当等々を巻き込み『ミナミ広域放置自転車対策ワーキング』を立ち上げました。そしてその中で『撤去』『調査・分析』『啓発』を自転車対策の3本柱として

推進、特に撤去ではより効果的な運用を図る為『リアル撤去』が行われるようになりました。また徹底した台数調査や原因調査を行い、さらに啓発を行っていきます。11月の18日には記者発表をし、放置自転車に対する啓蒙をマスコミを通じて行いました。さらに先月4月24日にもマスコミ各社に自転車ワーキングの取り組みを記事やTVニュースにして流して頂きました。特にならば地区では歩行者の通行量が多い商店街が多く自転車の走行禁止の街路が60%以上になっています。ここはやはり『ミナミウオーカブル宣言』を行い、ミナミ(特になんば周辺)での自動車はもろろんのこ**と自転車の走行禁止ゾーン**(地

区)とし**超都心への自転車での乗り入れ総台数の抑制**を計ってゆくことを目標にしてゆけば、自然と放置自転車の台数は減っていくことになるのではないかと、という方向で検討を進めてまいります。



◇23日(火)にミナミまちづくりネットワーク

まちづくり委員会開催!

関西空港情報発表される!

4月の23日(火)はミナミまちづくりネットワーク「遠北 道彦(南海電鉄会長)会長」のまちづくり委員会において関西エアポートから

夏季の関西空港の国際定期便の予想状況について情報提供がございました。関西空港のこの夏の定期便の就航便数はコロナ流行前19年と比べると約90%と予想されており、いまだにインバウンドがほぼ90%となっており日本人利用(アウトバウンド)は外国へ旅立つ人が40%となっている。中国からの便数は45%と未だ低迷している状況です。韓国・香港・台湾・東南アジアではほぼ90〜95%と回復基調が続いているし、まだまだ旅客数が多いが、中東からの旅客数が271%と突出して多くなっております、香港・マカオからの便数も103%と好調に推移している。ただ中国も昨年の10月の国慶節の一週間や年末年始の一週間・本年の春節の一週間は個人旅行を中心に6千人を超える等コロナ前水準の80%迄回復しました。残念ながらたオフピーク時の団体旅行が未だ低調であるとのことでした。

関西国際空港における
2024年夏期スケジュール国際定期便 就航便数



コメントの追加 [事な1]:

ミナミまち育てネットワーク (まちづくり委員会) 会長南海電鉄 (株) 会長 遠北光彦 (アチキタ)



【春もきれいに!!】
— IN ミナミ2024年! —
4月20日 (土) 開催

氏では御堂筋関連4団体共催でミナミ一斉大清掃をこの4月20日 (土) に開催いたしました。従来は秋にべっぴんプロジェクトと呼ばれてミナミの各諸団体・企業に呼びかけ約千人が参加する大規模な一斉清掃を行なっておられたびたびマスコミにも取り上げられる有名な清掃活動を行なっておりますが、今回は御堂筋周辺の団体を中心にミナミの大清掃を行なおうとする活動です。もちろん我々も自分たちの街を中心に清掃を行ないますのでこれに賛同し、いつも行なっている「かたづけたい」をこれに振り替えて参加いたしました。

清掃活動や放置自転車啓発活動はできるだけ多くの方が参加する方がアピール力が全然違いますし「やる気」も全く違います!

本年より年2回『春と秋』に『なんば広場』を軸にこの大清掃が行われる事を期待しています。

◇『ゆめまちロード』

OSAKA

5月28日(水)開催予定!

『ゆめまちロード大阪2023秋』は官民一体となつて、放置自転車を見直しはみだし陳列やみだし看板を見直しとして、道路を美しくする運動です。なんさん通り、戎橋筋商店街、なんば南海通り、ミナミ千日前通り、なんば駅前町会商店会、難波センター街商店街、なんばCITY会、(株)マルイ、スイスホテル大阪南海、南海電気鉄道(株)、(株)高島屋、ファミリア(株)、(株)ミナミまち育てネットワーク、大阪商工会議所、南警察署、浪速区役所、大阪市(中央区役所、浪速区役所、建設局、環境局)(株)アーキエムズ、(株)大林道路以上(敬称略)の皆様約150名にご参加いただき今回はな

んさん通り商店会の幹事で開催されました。

今年も街を磨きあげ、不法駐輪のない、そして違法なみだし陳列やみだし看板を無くし多くの来街者に心地良い空間を提供し、大阪は安全で安心で美しいまちということを世界へ向けて発信していくことを目的になんば地域一丸となつて行います。



**6月6日(木)第74回
定時総会開催予定**

なんさん通り商店会では令和5年度の総会を昨年と同様に6月6日午後4時からロイヤルクラシックホテルにて開催いたします。お忙し中つは存じますが年一度のことですのでぜひご参加を賜りますようお願い申し上げます。⁵

尚総会のあと和歌山大学の和田真治教授から『まちづくりとプレナーシップ(起業家精神)』というテーマでご講演をいただく予定もしております。

其の後午後6時〜懇親会を催す予定です。ぜひご参加ください。

日本橋ストリートフェスタ！5月12日（日）

先月号でもお知らせいたしましたが、2005年より始まりました「日本橋ストリートフェスタ」は今年で17回目を迎えます。2021年、新型コロナウイルス発生により中止してから丸3年間は中止に追い込まれましたが、本年、4年ぶりに復活いたします。16回目は来場者が減ったものの18万5千人が来場。また国内最大の「コスプレ祭り」のコスプレイヤーは5,000人ということで、毎回会を重ねるごとに大変な賑わいを見せていました。なんさん通りの東西通りをその日は難波中2丁目から日本橋3丁目間を東行き一方通行にしなければ、人が歩道から溢れる状況が終日続くといったことになることと思われます。なんさん通り商店街にとっても最も期待の大きなイベントです。



右案内冊紙ご希望の方は事務所迄

5月の活動予定!!

☆かたづけたいは5月28日
の『ゆめまちロード大阪なん
ば2024春』に振替。

5月28日（火） 9時55分

なんば広場集合！

したがって2日（火）は中止となります。
！

なんさん通り商店会事務局

大阪市中央区難波千日前5-19

河原センタービル2F

TEL・fax 06-6648-8372

携帯電話 090-5660-3645

メール nansan1950@nansan.com